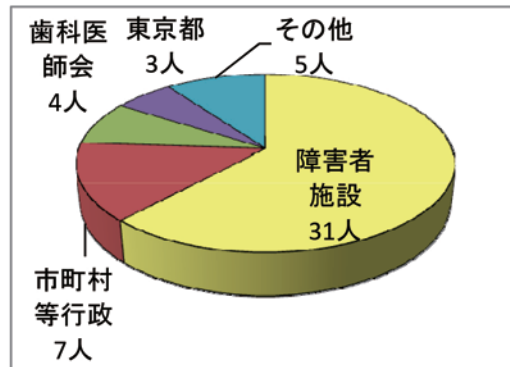


参加者所属内訳・アンケートまとめ

参加人数 50人 (22施設)

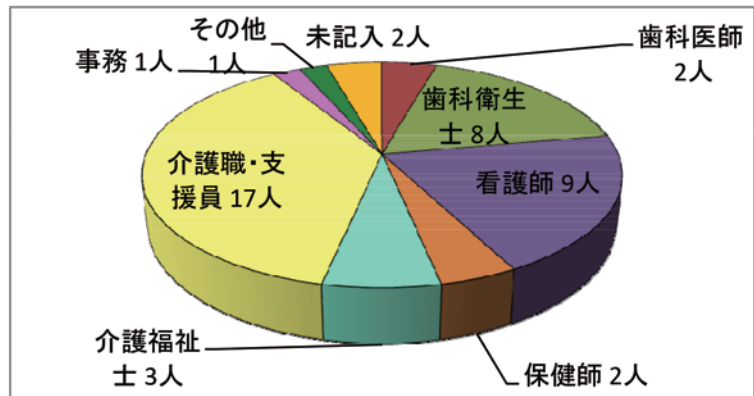
所属	人数	割合
障害者施設	31	62.0%
市町村等行政	7	14.0%
歯科医師会	4	8.0%
東京都	3	6.0%
その他	5	10.0%
合計	50	100.0%



アンケート回答数 45人 (回答率 90%)

1 アンケート記入者数・職種

職種	人数	割合
医師	0	0.0%
歯科医師	2	4.4%
歯科衛生士	8	17.8%
看護師	9	20.0%
教諭・養護教諭	0	0.0%
保健師	2	4.4%
介護福祉士	3	6.7%
介護職・支援員	17	37.8%
事務	1	2.2%
その他	1	2.2%
未記入	2	4%
合計	45	100%

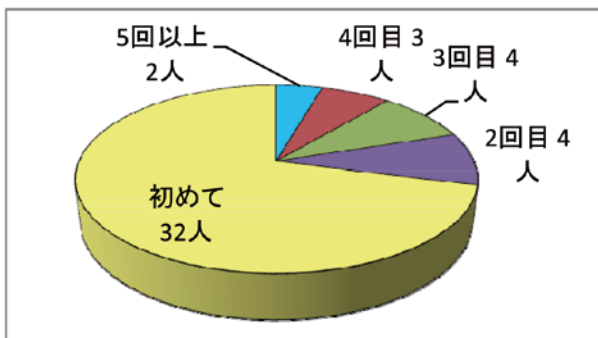


2 施設・関係機関所在地別アンケート記入者数

保健所名	西多摩保健所							
市町村名	青梅市	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	檜原村	奥多摩町
人数	1	0	0	1	0	0	0	0
保健所名	南多摩保健所							
市町村名	日野市	多摩市	稲城市					
人数	0	5	0					
保健所名	多摩立川保健所							
市町村名	立川市	昭島市	国分寺市	国立市	東大和市	武蔵村山市		
人数	2	0	0	1	0	0		
保健所名	多摩府中保健所							
市町村名	武蔵野市	三鷹市	府中市	調布市	小金井市	狛江市		
人数	1	3	2	0	1	1		
保健所名	多摩小平保健所							
市町村名	小平市	東村山市	清瀬市	東久留米市	西東京市			
人数	7	5	0	1	5			
保健所名	その他							
市町村名	八王子市	町田市	その他	未記入				
人数	3	0	0	6				

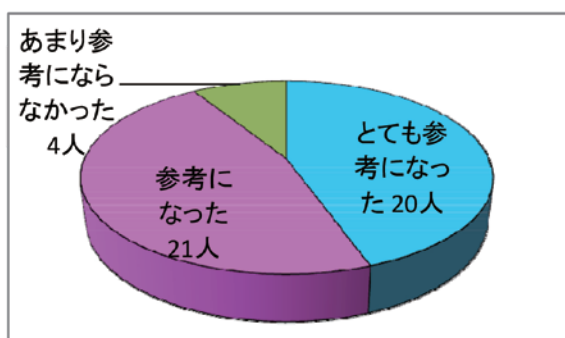
3 歯ミフェスタ・多摩への参加回数

5回以上	2	4.4%
4回目	3	6.7%
3回目	4	8.9%
2回目	4	8.9%
初めて	32	71.1%



4 講演「歯科診療における合理的配慮」～我が家の長男の歯医者さんとの出会いから～

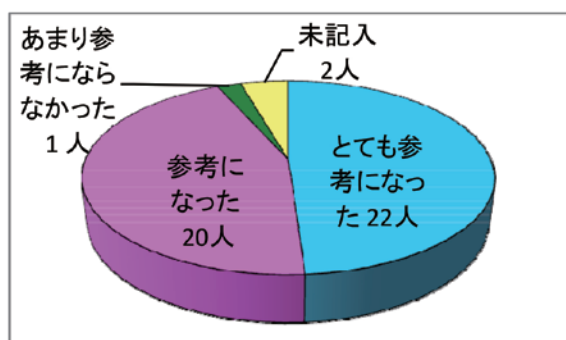
とても参考になった	20	44.4%
参考になった	21	46.7%
あまり参考にならなかった	4	8.9%



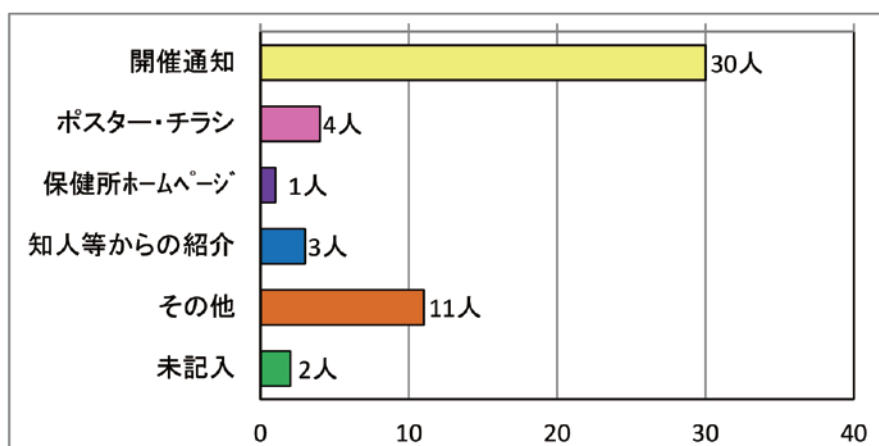
5 講演及び障害者施設歯科保健活動実践発表についての感想等(抜粋を次ページ以降に記載)

6 「歯ミフェスタ・多摩2017」について、今後の業務への参考度

とても参考になった	22	48.9%
参考になった	20	44.4%
あまり参考にならなかった	1	2.2%
未記入	2	4.4%



7 「歯ミフェスタ・多摩2017」を知った理由(複数回答)



講演会「歯科診療における合理的配慮」 ～我が家の長男の歯医者さんとの出会いから～ についての感想

【歯科医師】

* 合理的配慮、勉強になりました。

【歯科衛生士】

* ほめることの大切さを再認識しました。

* 歯科医院の協力も必要なので、障害者に優しい歯科医院が増えていけばいいと思います。

【看護師】

* 誰のための歯みがきなのか、治療なのかを考えさせられました。大切な息子さんの体験をお話しいただき、ありがとうございます。

* 絵カードの使用やわかりやすい言葉かけなど、障害を持つ方への歯科医院への導入の仕方が参考になりました。

* 絵カードを使うことで、言葉のない方の意思を知るために役立つことが学びました。

* 愛情深くお子さんと向き合って口腔ケアに取り組んできたことがよくわかりました。温かなお話でした。

【保健師】

* 『あなたの出会った人で、あなたはできている』という素敵な言葉をありがとうございます。また、『待つこと』の大切さも、とても伝わってきました。

【介護福祉士】

* 『合理的配慮』一人ひとりの利用者に合わせた方法で取り組むこと。個別支援計画策定の指針になることを再認識しました。日々の関わり、支援の中でも実践していきたいと思います。

【介護職・支援員】

* 本人が納得するまで待つ姿勢、大切にしたいと思います。

* 『合理的配慮』について、改めて重要と感じました。私達も説明がなければ納得できないことも多いし、治療となれば不安にもなります。その納得させることや不安を取り除くことが日常生活では常に必要となります。支援に強制はなく、情報提供（説明）が必要だと改めて感じました。

* 『座るまで何回通ってもいい』と言ってくれた地域の小児歯科医の存在が印象に残りました。

* 意思決定支援、合理的配慮という言葉が指針に支援をしていこうと思います。

* 日々のケアの仕方によって、口腔の状況はどんどん変わっていくものだと改めて認識しました。

【その他】

* 障害を持った方といっても様々な方がいるので、行動障害（特に強度行動障害）の方への歯科診療についても聞きたいと思います。

障害者施設歯科保健活動実践発表についての感想

さやま園

【歯科医師】

- *内服している薬で口渇が起こる場合もあるので、唾液腺への刺激は良いと思います。
- *健口体操、良いと思います。

【歯科衛生士】

- *健口体操を毎日行う点が、スタッフとの連携もできていると思いました。
- *摂食嚥下評価等の専門医療機関が関与することで、施設での取組が良い方向に行くことがよくわかりました。
- *入所者の高齢化に伴い摂食への必要性に気づき、その取組が素晴らしいと思いました。

【看護師】

- *同じ規模の施設ですが、毎日の健口体操など利用者の方の習慣になりやすい点がとても良いと感じました。嚥下評価などの取組をもっと具体的に知りたいと思いました。
- *窒息事故をそのままにせず、健口体操などの取組を開始したことが素晴らしいと思います。食事前の余暇時間に体操を取り入れたく、参考にしたいと思います。
- *健口体操に、ほとんどの人が参加していることにびっくりしました。スタッフが訪問歯科診療に力を入れて取り組んでいることに感心しました。

【介護福祉士】

- *健口体操、とても効果的。実践できればと思います。

【介護職・支援員】

- *オリジナルの健口体操、楽しい雰囲気の良いなあと感じました。
- *日本歯科大学多摩クリニック訪問が週2回とあり、専門的な目があり充実して良いと思いました。
- *健口体操の資料が助かります。参考にします。

東京多摩学園

【歯科医師】

- *コップホルダーの工夫が良いと思います。
- *利用者全員への仕上げみがきは、時間もかかって大変だと思いますが、よく頑張っていると思います。

【歯科衛生士】

- *マニュアルを作って口腔ケアを行っているところは、素晴らしいと思いました。
- *こまめに歯ブラシチェックや管理、感染予防のための仕上げの体制が参考になりました。
- *入所施設では、歯みがきカード支援マニュアルがあり、会議で更新するなど組織的な歯科保健の取組がされていることがわかりました。

【看護師】

- * 会議の場で職員全体で歯の健康について共有し、取り組んでいることが素晴らしいと思います。
- * 利用者一人ひとりに着目し、その方の特徴に合わせてマニュアルを作成することが参考になりました。
- * 衛生的にケア用品を管理していることが素晴らしいと感じました。マニュアルの活用で職員の意識も高まっていると思います。

【介護福祉士】

- * 歯ブラシ・コップの保管棚や情報共有、仕上げみがきの実践等、支援を見習いたいと思います。

【介護職・支援員】

- * いろいろな工夫がされていることに感動しました。仕上げ用の歯ブラシの用意は素晴らしいと思います。
- * 仕上げみがきをしていなかったなので、取り入れたいと思います。

【その他】

- * 歯みがき支援マニュアルは良いので、提案したいと思いました。

AROMA (アロマ)

【歯科医師】

- * 通所施設なので、口腔ケアの意識向上は難しそうですが、上手に対応されていると思いました。

【歯科衛生士】

- * 意欲を高めるための工夫、スタッフの意欲が素晴らしいと思います。
- * 職員のプレゼン資料や取組内容、計画等についての能力の高さに驚きました。

【看護師】

- * 利用者寄り添い、気持ちを引き出して活動していることがよくわかりました。
- * 問題意識を持ち続け、“楽しく”取り組んでいる様子が伝わり、うらやましく感じました。
- * イラストがかわいらしく、わかりやすい発表で楽しく聞けました。職員の気づきや一緒に楽しんでいる様子が好印象でした。

【介護福祉士】

- * 歯科衛生に対する職員と利用者の楽しい関わり方などが素晴らしいと思いました。

【介護職・支援員】

- * “継続”させるための取組まで力を入れていることや、絵での説明は効果的だと感じました。
- * 身だしなみが契機となったところが興味深かったです。
- * 自分の所属施設では、楽しくなる努力が足りないことに気づきました。
- * 工夫が多く、参考になりました。
- * 歯みがきチェック表、達成感を感じる仕組みが良いと思います。

あさがお

【歯科医師】

- * 歯みがきカード、コップの洗浄は良いと思います。
- * 職員全員のデンタルIQが高く、口腔ケアも上手にできていると思います。

【歯科衛生士】

- *複数のブラシなどを使い分けてのケア、すごいと思います。
- *歯みがきカードの活用で、誰が担当しても同じように仕上げができることが素晴らしいと思います。

【看護師・保健師】

- *これまでの成育状況に合わせて対応していくことの難しさを感じました。
- *歯みがきカードがとても参考になりました。それぞれの利用者さんの個別性に合わせた口腔ケアを効率よく行う良い方法だと思います。
- *基本的なことをとても丁寧に取り組まれていると感じました。個別の歯みがきカードの活用が参考になりました。
- *歯みがきカードを作成し、職員間で連携が取れていると感じました。

【介護職・支援員】

- *利用者さんへの支援・介助には、職員の知識も必要。そのため、職員向け研修を定期的に行うことが必要だと感じました。
- *利用者の高齢化による歯の衰えに関しては、同じ悩みを持っています。歯みがきカードは、良いと思います。
- *歯科衛生士の定期的で丁寧なケアや衛生面の管理が素晴らしいと感じました。

未来工房にじ

【歯科医師】

- *自治体のサービスをうまく利用できていると思います。

【歯科衛生士】

- *仕上げみがきをきちんとやっているところは、素晴らしいと思います。
- *歯みがきの他に 8020 運動ポスターなどで、様々な面からのアプローチがされ、素晴らしいと思います。
- *表彰されることが力になることがわかりました。

【看護師】

- * 8020 運動のポスター出展、いいアイデアだと思います。歯みがきの意識づけに繋がりやすいと思います。
- *歯みがき習慣が利用者の口腔内のためにあるのではなく、これを地域社会との繋がりのためにツールとして使うところに、独創性があり素晴らしいと感じました。
- *通所なりの家庭との連携について学ぶことができました。ポスターもいい活動だと思います。

【介護福祉士】

- * 8020 運動のポスター作り、利用者さんのやる気に繋がると思います。

【介護職・支援員】

- *家族との連携で、より広い取組になると感じました。
- *美術活動でも歯の健康に取り組む、そういったアプローチもあるのだと発見しました。
- * 8020 ポスター作りの取組は、日中活動とも両立できて良いと思います。

今後の業務の参考になった点

【歯科医師】

* 地元の会の活動にしたいと思います。

【歯科衛生士】

- * 勤務している施設には職員同士の繋がり不足点があるので、カード利用を導入したいと思います。
- * 日頃、障害のある方に接することはありませんが、今後の歯科保健事業に役立つヒントがたくさんありました。
- * 年々、施設での歯科保健に関する取組が向上している（職員の意識も変わってきている）ことに驚き、感心しました。

【看護師・保健師】

- * 歯科医師、歯科衛生士との連携、職員間の情報共有の大切さ等、大切なことをたくさん教えていただきました。
- * 様々な施設の口腔内の健康に対する取組、対策を知る機会となり、とても参考になりました。
- * 同じような施設での取組、特に看護師による健口体操は、同職種として参考になりました。いつか、私達の施設からも発信できるようになりたいと思います。
- * 障害のある方が、歯科を含め、より生活しやすいよう支援するためのたくさんのエッセンスがありました。
- * それぞれの施設が、型にはまったものではなく、独自に施設にマッチした方法での取組を行っていて、勉強になりました。
- * 勤務している施設では、昼食後に支援員が歯みがき支援を行っていますが、時間の制約もあり丁寧にできない時もあります。どの施設の取組も見習う点が多くありました。

【介護福祉士】

- * 作業所の方々の現状、現況、現場の支援方法等取組を知ることができ、参考になることが多く、とても有意義でした。
- * 利用されている方がなるべく楽しく歯みがきができるよう、心掛けて支援したいと思いました。

【介護職・支援員】

- * 他の施設の取組を聞く機会があまりないので、参加できて良かったです。
- * 勉強になる部分が多くあり、歯科に関しては、私達の事業所はまだまだと改めて感じました。日々の支援をもっと大切にしなければと思います。
- * 特性に合わせて個別に取り組むことも大切ですが、施設利用者全体で楽しく取り組むことも、周囲に影響されて良い方向に向くのではと考えとれました。精神疾患（統合失調症）が多い施設で働いているので、どう取り組むか、今後考えていきたいと思います。
- * 勤務する施設では仕上げみがきをしていなかったのが、意識の低さを実感しました。
- * 抱えている課題は同じ（高齢化・歯ぎしり）だとわかりました。施設間の横の繋がりがあるのはありがたいです。楽しく習慣化することが一番だと再確認しました。
- * 口の体操は試してみたいと思います。イベントとして、赤染めという取組ができるのではないかと感じました。

今後の「歯ミフェスタ・多摩」について、希望するテーマ・意見など

【歯科医師】

* 毎回、各施設の歯科への対応を伺え、参考になります。口が開きにくい方の歯みがきの方法が説明できれば良いと思います。

【歯科衛生士】

* 高齢者が増えている施設が多くなっているため、摂食嚥下の取組の施設発表を聞きたいと思います。

* 口腔訓練を行ってほしいと思います。

* 貴重な実体験の発表は素晴らしく、有意義な時間でした。どの施設も本人の楽しく、気持ち良く、おもしろく、楽しみながら続けられる支援（工夫）が素晴らしいと感じました。

【看護師・保健師】

* 入所施設か通所施設かによっても歯に対するケアの仕方が変わってくると思います。入所と通所を分けての報告会をしていただきたいと思います。

* 家族やグループホームでは、全く歯みがきを行っていない人や甘い飲み物が大好きな人がたくさんいます。口腔ケアだけにスポットをあてず、そういった周りの問題点への解決やその取組を知りたいと思います。

* 強度行動障害の方のブラッシングについて、どう対応しているのかを知りたいです。また、食便行為のある方のケアについても知りたいと思います。

* 5 保健所合同の事業のすばさを感じました。これだけ良い取組の発表で、参考となる内容がたくさんあるので、もっと多くの方に参加してほしいと思います。

【介護職・支援員】

* 重度の方はどのようにケア、治療を行っているのかを知りたいと思います。

* どちらも細々工夫されて利用者を大切にされていることに身をつまされました。まだまだ自分自身、努力が足りないことを実感しました。

* 高齢化が進んでおり、歯科医師、歯科衛生士による実践的なアドバイスが聞けると助かります。

* 歯みがきの困難な事例、うがいができない、歯ブラシを噛む、口を開けないなどへの対応について知りたいと思います。

【その他】

* 強度行動障害、精神障害を持った方への支援についても取り上げてほしいと思います。

* 多職種での関わりがスムーズにいくためにはどのようにすれば良いのかを知りたいと思います。